

にこにこ情報

# 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10  
 電話 098-930-2525 (にこにこ)  
 FAX 098-933-1324  
 ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>  
 メール [kikaku@ryokujukai.or.jp](mailto:kikaku@ryokujukai.or.jp)



写真提供:江尻育弘(社会保険労務士江尻事務所)

## 飛行日誌

六月に「母の話?」と言われそうだけれど、今回は母の話をしたい。お母さん、母ちゃん、お袋、おかあ、ママ、アンマー···母の呼び方はたくさんある。そして母の歌も数多くあり、今も歌い継がれ、新しい歌も生まれている。「おかあさん、おかあさん···なんとか呼びたいおかあさん」「かあさんお肩をたたきましょ」「いつたあんまーまあかいがー···」···

母はいつも我が子のことを思い、信じ、希望を託して生きているよう見える。絶対的な愛、それは母の愛を象徴する言葉にさえ思える。たとえ、世界中の人を見捨てても、母だけは寄り添ってくれるような気がしてならない。どんな酷い罪を犯しても、きっと母はこう言うだろう。「うちの子がそんなことするはずがありません」と。

母にはそんなとてつもない、常識はずれの覚悟がある。たぶんその覚悟は、母の笑顔や涙になり、やがて深い皺に刻まれていくのだろう。

若い日に、私は病院のベッドで不自由になつた体への絶望を母にぶつけたことがある。母は何も言わずベッドの傍らでリンゴの皮を剥いていた。そして、剥きかけのリンゴの上に一滴の涙を落とした。私は自分の言葉の醜さとともに親不孝に胸がときめくられる思いだつた。

「父親は成るもので、母親は存在ものだ」と誰かが言っていた。父親は子供ができる自覚が生まれ、経験を経て父親に成っていく。しかし、母親は元々在るもののが子供によって形を現していくのだと言う。まるで、砂の中から宝石が輝きを放つみたいに。

誰もが、母に多くの思いを重ね、唯一無二の存在であつて欲しいとの願いを抱いている。時代や社会が変わっても、母の愛だけは不変だと思いたい。悲しみや困難にある時「お母さん」とつい口からでてしまう。母はそんな存在である。(富永健)

# 特集

# 地域の「食」を 応援します。

## 緑樹苑給食センター

竹とんぼ

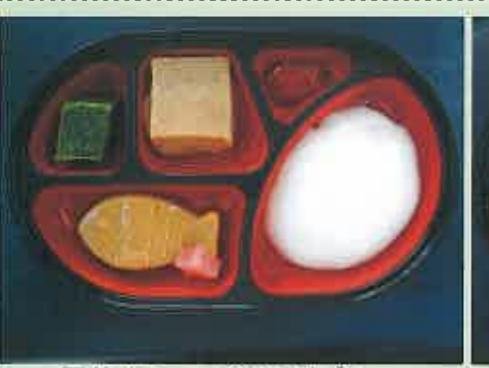


「私たちがお手伝いします！」

竹とんぼ



普通食の一例



同じメニューのソフト食



各種オードブル、法事・お祝い用御料理、イベント用のお弁当  
ご予算に合わせてご相談承ります



●お祝い用重箱9品



●オードブル



●ひやみかち棒ギフトセット



●特注御弁当(12品)



●特注御弁当(9品)



●宅配食弁当

幸せ家族のお手伝い  
**緑樹苑給食センター** 電話:098(933)3281  
宅配食サービス FAX:098(933)1324



緑樹会では、沖縄市内に居住する高齢者や独居世帯等に食事を配達するサービスを行つてゐる。昭和56年、緑樹苑施設の厨房機能を活用して、与儀・高原自治会の在宅高齢者10人を対象に食事を配達する「給食(食事)サービス事業」を開始し、関係者や地域のボランティアの協力を仰ぎながらサービスの輪をひろげていった。

また当時は、配達以外にも、在宅高齢者を施設へ招待し、入居者との交流を兼ねた会食なども行つていたという。当時、同サービスの運営資金は寄付金により賄われていたが、利用者からのお評を得て、翌年からは配達地域を拡大し、市からの補助金も出るようになつた。単に食事の配達ではなく、利用者の安否確認を含めた福祉サービスとして地域への認知度を深めていった。

平成25年度からは、法人の収益事業として「宅配食サービス事業」を開始し、仕出し弁当やケータリングのほか、近隣の小規模デイサービスへ食事を提供するなど、老人ホームで培つたノウハウを活かし、他の施設へのサービスも展開している。



地域配食のボランティアの方々(昭和57年)



給食(食事)サービス事業発足式の様子

## 介護老人福祉施設緑樹苑

代表して3名の方に母の日の  
プレゼントを贈呈を行い、  
祝い会後に全員にプレゼント

## ケアハウスていんさぐぬ花

5月7日(木)、ケアハウス  
ていんさぐぬ花では、毎年恒  
例の母の日祝い会が盛大に開  
催された。

介護老人福祉施設緑樹苑  
は、5月8日(金)、1階食堂  
ホールを会場に、入居者30名、  
職員12名で、母の日祝い会が  
開催された。

舞台では、職員による三線  
で民謡を歌ったほか、みどり  
学童クラブの子ども達も祝い  
会に参加し、民謡に合わせて  
踊りを披露した。次に、鐘の音  
を合図に、2名の職員による  
獅子舞が入場し、会場を練り  
歩きながら、びっくりさせた  
り笑わせたりと盛り上がつ  
た。皆さんケーキやソフトド  
リンクを召し上がりながら樂  
しむ様子がうかがえた。

余興が終わると、入居者を  
で民謡を歌ったほか、みどり  
学童クラブの子ども達も祝い  
会に参加し、民謡に合わせて  
踊りを披露した。次に、鐘の音  
を合図に、2名の職員による  
獅子舞が入場し、会場を練り  
歩きながら、びっくりさせた  
り笑わせたりと盛り上がつ  
た。皆さんケーキやソフトド  
リンクを召し上がりながら樂  
しむ様子がうかがえた。

皆さん笑顔で喜んでくれて  
楽しいひと時を過ごしました  
た。(兼城正彦)

竹とんぼ

## 日頃の感謝を込めて母の日祝い会



はじめに入居者を代表して  
上地完榮さんが乾杯の音頭を  
とり、母の日にちなんだエビ  
ソードも話した。

余興では、職員と入居者合  
同の民踊のほか、石垣直さん  
による大正琴の演奏、スタン  
バーグツルさん作の巨大絵が  
披露された。また、飛び入りで  
川満ツルさんが、童謡「赤い靴  
」を歌い、場内は盛大な拍手に  
包まれた。最後に女性入居者の  
皆さんにプレゼントが手渡  
され、全入居者のご長寿とご  
多幸を祈念し、今年の母の祝  
い会を終了した。(下地英康)



竹とんぼ

## ケアハウスはいびすかす



職員による余興では

「島のブルース」「谷茶前」  
の民舞を披露したあと、  
ケアハウスはいびすかす  
では5月8日(金)、母  
の日祝い会を行い、39名  
が参加した。

はじめに奥古田施設長  
のあいさつが行われ、次  
に入居を代表して宮城ナ  
エ様があいさつに立ち、  
「急に言われて何を言つ  
ていいかわからない」と  
のあいさつが行なわれ、次  
に入居者を代表して宮城ナ  
エ様があいさつに立ち、  
「急に言われて何を言つ  
ていいかわからない」と  
のあいさつが行なわれた。

表して仲宗根英子様から  
ネーションの贈呈が行わ  
れた。最後に、入居者を代  
表して伸宗根英子様から  
治課長による歌三線で  
「安里屋 ユンタ」を全  
員で踊つた。

とても良い母の日祝い会  
になりました。  
(信清典子)

## 5月5日こどもの日 アメリカエアハースクール学芸会



毎年恒例となつてゐる嘉手  
納基地内で行われるフェス  
ティバルへの招待を受け、5月  
5日(火)、デイサービス利用者  
5名、ケアハウスていんさぐぬ  
花利用者5名、職員5名、計15  
名が参加した。

基地内の小学生による三線  
演奏で「ていんさぐぬ花」や、琴  
の演奏で「灑落し」のほか、琉球  
舞踊や太鼓の演舞が披露され  
た。利用者の皆さんも「はいー  
や、いー やさつさあ」と掛け声  
をしながら演舞に楽しんだ。最  
後にエイサー演舞があり、緑樹  
会職員も踊りに交ざり大い  
に盛り上がりを見せた。会終  
了後にはティータイム  
もありケーキやお菓子、コ  
ーヒーやジュースに舌鼓を打  
ちながら、普段体験できない  
基地内での交流を満喫した。

(小渡修)

## 緑樹苑デイサービスセンター



4月23日(木)、うるま市屋慶  
名から海中道路、浜比嘉島へ、  
入居者14名、職員5名で浜下り  
に行つた。向かう途中、久しぶ  
りに通るところに新しい道や  
建物ができ、変わつてきている  
風景に、驚いている方もいた。

当日は天気も  
よく、海中道路に入ると青い海と  
空の広がりに、みなさん感激した。  
潮が引いていて潮干狩りをやつ  
ている人もたくさんおり、バスか  
らは降りずにそのまま浜比嘉島  
へ直行。そこで、おやつ時間をと  
り、ソフトドリンクやぜんざいを  
食べ、快晴のなか外出したことで、  
満喫した時間で過ごすことができた。

(兼城正彦)

## 介護老人福祉施設緑樹苑



4月23日(木)、うるま市屋慶  
名から海中道路、浜比嘉島へ、  
入居者14名、職員5名で浜下り  
に行つた。向かう途中、久しぶ  
りに通るところに新しい道や  
建物ができ、変わつてきている  
風景に、驚いている方もいた。

当日は天気も  
よく、海中道路に入ると青い海と  
空の広がりに、みなさん感激した。  
潮が引いていて潮干狩りをやつ  
ている人もたくさんおり、バスか  
らは降りずにそのまま浜比嘉島  
へ直行。そこで、おやつ時間をと  
り、ソフトドリンクやぜんざいを  
食べ、快晴のなか外出したことで、  
満喫した時間で過ごすことができた。

## 竹とんぼ

### 後援会だより

平成27年度後援会総会及び懇親会を下記の日程で開催いたします。新役員及び新職員紹介も行いますので、友人や知人お誘いあわせの上、ご参加下さいますようご案内いたします。当日は平成27年度後援会年会費(2,400円)も徴収いたしますので、ご準備下さいますようお願い申し上げます。

なお、当日の参加が厳しいようでしたら、下記口座までお振込み下さい。

□日 時：平成27年6月11日(木)18時～20時  
□場 所：ケアハウスていんさぐぬ花  
(沖縄市比屋根1-5-8)  
□懇親会費：1,000円(飲食代として)

### 礼楽塾

礼楽塾とは、緑樹会に集う人々が「礼」によって美しく調和し、「樂」によって自らの人生を謳歌することを目的に行われる後援会会員のための活動です。日程が変更になる場合もあります。参加ご希望の方、また新たに活動を始めたい方、こんな活動があったらしいなどのアイディアも、ぜひ、事務局までご連絡下さい！(\*印は、会場が講師の道場等となります。)

■三板	第2・4(火)	■王府おもう*	第2・4(水)
■御座樂・路次樂*	毎週(火)	■応急手当法	第2(木)
■島言葉	第1・3(水)	■湛水流三線	第3・4(金)
■クエーナ	第2・4(水)	■P H P 勉強会	各施設ごと

## 職員募集のお知らせ

### 緑樹苑デイサービスセンター

職種：①介護職、②看護師  
雇用形態：①正規職員、②パート  
資格：①普通運転免許、②看護師(正・準)  
給与：①月給140,000円～、②時給1,200円  
：①②、賞与年2回  
：①資格手当あり(大型免許、介護福祉士、介護初任者研修)  
：①処遇改善手当あり(H26年度実績14～17万円支給)  
勤務：①月～土(月21日勤務シフト制)  
：②月～土(週に3日程度)  
勤務時間：①②、8:30～17:30(8時間勤務)  
休日：①日曜、他、年末年始  
連絡先：932-6566(担当：與座)

### 介護老人福祉施設緑樹苑

職種：介護職  
雇用形態：正規職員(社会保険加入)  
資格：普通運転免許、※未経験でも可、資格取得支援制度あり  
給与：高卒130,000円～、短大卒140,000円～、大卒150,000円～  
：賞与年2回、資格手当あり(介護福祉士、介護初任者研修)  
：夜勤手当あり(1勤務につき4500円)  
：処遇改善手当あり、退職金制度あり  
勤務：月21日(168時間)勤務、シフト制、※夜勤あり  
勤務時間：6:00～22:00(うち8時間勤務)  
夜勤勤務：16:00～翌10:00(16時間)月3～4回程度  
連絡先：930-2525(担当：兼城)

### 緑樹苑居宅サービス事業所(訪問介護)

職種：①提供責任者、訪問介護員、②登録ヘルパー  
雇用形態：①正規職員、②登録契約  
資格：①②介護職員初任者研修又は介護福祉士、運転免許  
給与：①月給140,000円～、賞与年2回  
：①資格手当あり(介護福祉士、介護初任者研修)  
：①処遇改善手当あり(H26年度実績14～17万円支給)  
：②ケアの内容により異なる時給800円～1,500円  
勤務：①月～日(月21日勤務シフト制)  
：②月～日(相談に応じます。)  
勤務時間：①7:00～19:00(うち8時間勤務)  
：②7:00～19:00(相談に応じます。)  
連絡先：933-3280(担当：與座)

### みどり学童クラブ

職種：放課後児童支援員  
雇用形態：①正規職員、②パート  
資格：①②運転免許、保育士又は幼稚園教諭又は学童2年以上従事者  
給与：①月給140,000円～、賞与年2回  
：②時給710円～  
勤務：①月～土(月168時間勤務、シフト制)  
：②月～土(相談に応じます。)  
勤務時間：①②7:00～18:30(うち4～8時間勤務)  
休日：日曜日、祝祭日、年末年始  
連絡先：930-2525(担当：與座)

## 竹とんぼ

### 平成27年度

## 新人職員研修(第2弾)

排泄の仕組みとオムツの装着方法(講師：湖城孝枝氏・リブドウコーポレーション)を行った。人により違う排泄リズムや尿量、オムツの構造等を学び、実際にオムツを装着した。間違つたあと方やパッドを重ねることでの違和感や不快感をも体験し、感度を高めました。車イス編(講師：近藤有助氏・シルバーサービス沖縄)は、体の大きさや障害の状態に合わせた車イスやクッション等の補助具選びのポイント、車イスの介助を実演し学びを深めた。起き上り編(講師：嘉陽宗之氏・徳洲会ハンビークリニック)、着脱編(講師：城間雅己氏・読谷村生き活き健康センター)では、人間本来の動きの特徴を理解し、それに沿う動きである介助方法が伝授された。普段の自然な動きを細かく分析し、その都度、動きを止め確認しながら行われた。実践編では、専門職としての「介護士」がどうあるかが問われた場であった。利用者のアセスメントを徹底し、その



(幸喜穂乃)



研修後の振り返りから、「今まで自信ある介護をしているつもりでした。結局自己満足だつたことを痛感しました。相手のペース、残存能力を意識し、今回の研修で学んだことを活かしたい」「常にアセスメントを意識しようと思いました。一%の可能性にかけられたことの重要性も再確認できる。單に介助技術だけで自立度に合わせた声かけや介助をプロとして提供することである。單に介助技術だけではなく指一本から伝わるノンバーバル(非言語)コミュニケーションの重要性も再確認できた。」などと意見交換がありました。研修後、受講者がこの研修で得た技術を、現場での実践により積み重ね、次の担い手の育成へ貢献できるよう期待したい。



介護員 天願しづか  
ケアハウス はいびすかす

シ  
リーズ

職員工ッセイ

先月号に引き続き新人研修の後半・介助技術実践編を紹介する。

私は介護に興味があり高校を卒業して直ぐに、ケアハウスはいびすかすに介護員として入社しました。

介護に興味を持つたきっかけは、私の母が介護の仕事をしていた経験があり、話を聞くうちに段々私も将来介護の仕事に就きたいと思つたからです。ですが、介護の仕事に就いてみると何もかもが知らない事ばかりで初めは戸惑い、毎日が新しい発見で、怒られては落ち込んでいる繰り返しでした。今でも明るく接しきれると思っていたのですが、介護に追われて笑顔も忘れてはならず、でも慣れてしまふ。一年が経ち、介護の仕事は笑顔で入居者に接したいと心がけました。一年が経ち、介護の仕事は笑顔で入居者に接したいと心がけました。私は人見知りもなく皆の前でも慣れてきたので、これからは笑顔で入居者に接したいと心がけます。

## 竹とんぼ

## 6月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑ティーサービスセンター	みどり学童クラブ
1(月)			カラオケ		ティーサービス交流会
2(火)	地バーリー	地バーリー	地バーリー	地バーリー	地バーリー
3(水)		ミニシアター		映写会	ティーサービス交流会
4(木)		カラオケクラブ	ミニドライブ	ハンドマッサージ	
5(金)				手芸クラブ・手作りおやつ会	
6(土)			ボウリング		園外活動
7(日)			映写会		
8(月)			輪投げ		ティーサービス交流会
9(火)		三板クラブ・民舞	カラオケ		
10(水)		防災訓練	スカッシュボール	苑内交流	ティーサービス交流会
11(木)	防災訓練・後援会総会	書道クラブ	ミニドライブ	防災訓練	ボランティア交流会
12(金)	父の日祝い会	父の日祝い会	ボウリング	手芸クラブ	
13(土)			地バーリー	映写会	園外活動
14(日)			映写会		
15(月)		お茶クラブ	カラオケ	映写会	ティーサービス交流会
16(火)		手作りおやつ会	フラダンス		
17(水)		ミニシアター	スカッシュボール	手作りおやつ会	ティーサービス交流会
18(木)		カラオケクラブ・美化活動	ミニドライブ	誕生会	
19(金)			父の日祝い会	手芸クラブ・遠遊会	
20(土)			ボウリング		園外活動
21(日)			映写会		
22(月)		ドライブ(ミニミニ動物園)	輪投げ		ティーサービス交流会
23(火)		三板クラブ・民舞	お茶会		学童休園日
24(水)	防災訓練	防災訓練	誕生会	防災訓練	ティーサービス交流会
25(木)		散髪・書道クラブ	散髪	映写会	ボランティア交流会
26(金)	誕生会		ミニドライブ	手芸クラブ	
27(土)			カラオケ		園外活動
28(日)			映写会		
29(月)		誕生会	輪投げ		
30(火)		遠遊会	ボウリング		

今月号の特集で緑樹苑の給食センターを紹介しました。平成25年から開始した宅配食サービス事業は、少しずつ地域の皆様への認知度を広げていき、お祝い時の折詰弁当やケータリングなどをご注文いただけるようになりました。試行錯誤しながらも新たなサービスの提供に向けて取り組んでいます。

これを機に、より多くの皆様に是非ご利用していただきたいと思います。

「食」についてお困りのことなどがございましたら、また、こんなサービスに取り組んでほしいなど、ご意見やご要望がいただければ幸いです。(砂川智規)

編集後記

感謝錄

温かい御支援、御協力下さいまし  
た方々に、厚く御礼申し上げます。